

重要書類

パナソニックホームズ株式会社  
住宅検査マニュアル

木工事完了検査編

Ver.2.01

作成者	中川 政之
作成日	2024年7月29日
最終更新日	2025年2月26日

※取扱いには十分注意してください。

## はじめに

このマニュアルは「パナソニックホームズ住宅点検業務」を実施するにあたり、検査の適正化及び一定の品質を確保するための実務的な要領書になります。

調査時には常に携帯し、検査に不備が無いよう参考にしてください。

## 認定インスペクター（検査員）の心得

- (1) 検査員は公正な調査を行うことに努め、依頼者との癒着やそれと疑われるような行動をしてはならない。
- (2) 現場までの移動については、必ず自らの交通手段で行うこと。送迎（最寄駅からの送迎を含む）の依頼はもちろん、相手からの申し出も受けてはならない。
- (3) 車で移動する場合、現場の迷惑になるような駐車は避けること。近隣のコインパーキング等に駐車する等の配慮を怠らない。
- (4) 検査員は必ず本人が出向き実施しなければならない。
- (5) 検査員は現場立会者が不快感を抱くような言動や立ち居振る舞いをしてはならない。
- (6) 敷地に立ち入る前には必ず挨拶を実施し、無断で点検を開始してはならない。
- (7) 検査員は調査結果の内容について誤解を招くような発言をしてはならない。  
※「これは酷い」、「直すのも大変だ」、「こんな家よく買いますね」、「値段が高すぎる（安すぎる）」、「私なら住まない」等不安を煽るような言動や行動
- (8) 検査員はパナソニックホームズの点検業務に必要な知識や理解を得られるよう努めなければならない。
- (7) 日頃より健康管理に留意しなければならない。

## 検査員が約束すべき事項

1. マナーを守る
2. 調査時間を守る
3. マニュアルに基づいて判定をする
4. 調査で知り得た情報（個人情報、住宅情報）は、報告書以外で絶対に利用しない
- 5. 持ち出した個人情報の管理を徹底する**
6. 事故無く安全に実施する

## 個人情報セキュリティルール※徹底順守

個人情報の適正な取扱いについて、下記のルールに従い適切な業務の実施を心掛けてください。

### 1. 個人情報の適正な取扱い

- ①委託元から受領した個人情報を本来の業務の目的以外に使用しないこと
- ②個人情報は機密として管理するものとし、個人情報を第三者に開示、提供および漏えいしないこと
- ③個人情報を業務の目的に必要な範囲を超えて、個人情報を複写・複製（パソコンへのダウンロードを含む）、加工しないこと

### 2. 個人情報へのアクセス

役員および従業員（派遣社員、契約社員を含む。以下「従業員等」という。）のうち、個人情報にアクセスすることができる者を限定し、それ以外の者にアクセスさせないこと

### 3. 個人情報の適正な保存

- ①個人情報を含む書類・データの保存期間をそれぞれ定めること
- ②個人情報は整理整頓し、不要な個人情報を定期的に廃棄・消去すること
- ③瑕疵担保責任もしくは保証責任を負っている場合の個人情報の書類・データ、及び建設業法、税法その他法令上保管義務を負っている場合の個人情報を含む書類・データについては、当該期間経過後、速やかに個人情報を廃棄・消去すること

### 4. 個人情報の持出し管理

- ①個人情報を社外へ持ち出すときは、必要最小限とし、使用後は確実に持ち帰ること
- ②持ち出し中は、個人情報を常時携行し、手元から離さないようにすること
- ③カバン・パソコン・携帯電話を、車や建設現場に放置したまま離れないこと
- ④電子メールに個人情報データを添付して送信する時は暗号化して、送信先を確認の上送ること
- ⑤個人情報をFAXするときは、テスト送信の上、メモリー登録で送信すること
- ⑥携帯電話は、暗証番号の設定により、ロックすること

### 5. 個人情報の廃棄・消去方法

- ①個人情報を含むデータ・書類の消去・廃棄は、次のとおりとする。
  1. データ場合、必ずデータ消去ソフトによりすべての情報を消去すること
  2. 書類の場合、シュレッダー裁断処理、溶解処理または焼却処理の何れかにより廃棄すること
- ②パソコン・サーバ・電子記憶媒体の廃棄方法は、次のとおりとする。
  1. 電子記憶媒体（SDカード、USBメモリ等）はハンマー等により記憶部を直接変形させ、破壊する
  2. パソコン・サーバ（リース物件でない）は、データ消去後、ハードディスクの記録部を直接変形するか、記録部にドリル等で2・3ヶ所の穴を開けること

### 6. 情報システムのパスワード管理

- ①他人に容易に推測されないパスワードを設定すること
- ②パスワードは他人に知られないように管理すること（口外したり、身の回りに置かないこと）

**個人情報の管理を徹底してください。**

**万が一、書類の紛失等があった場合は速やかに報告をお願いします。**

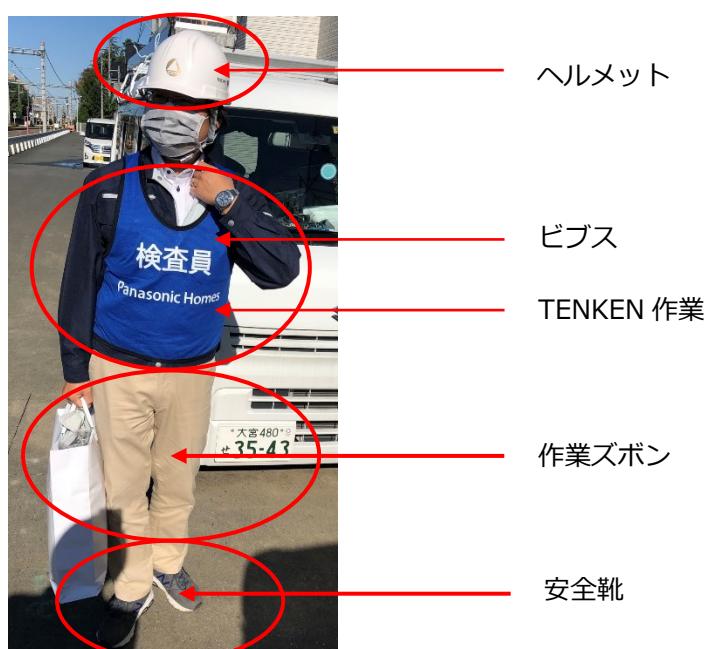
## 検査の準備（服装、携行品）について

### 【服装】

- ・作業服、作業ズボン（ジーパン等は望ましくない。）
- ・空調服（夏場の現場作業で必要な場合）
- ・ヘルメット（TENKEN の社名が入ったもの）
- ・安全靴、上履き
- ・ビブス（パナソニックホームズ検査員のマークが入ったもの）

### 【現場調査へ持参するもの】

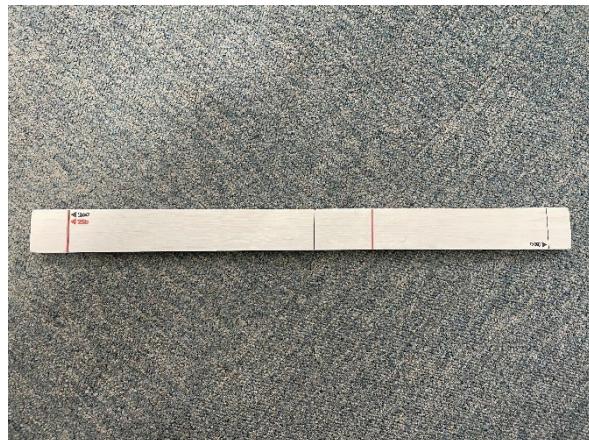
- ・身分証明書
- ・デジタルカメラ
- ・調査書類（チェックシート、付近見取図、平面図、パネル割付図、補強合板施工用伏図、展開図）
- ・筆記用具、バインダー
- ・コンベックス等の計測器
- ・下地探し用検針（下地どこ太）
- ・石膏ボード段差確認用の角棒※段差確認が可能なものであれば代替可
- ・レーザーレベル
- ・脚立（天井下地や吊戸棚のビス固定状況確認のために必要）
- ・ペンチ（下地どこ太の針替え用）、ドライバー（±）
- ・タオル、バスタオル等（汚れ防止）
- ・タブレット又はスマートフォン



## 検査道具（参考）



■下地どこ太



■ボード段差確認用（角棒）

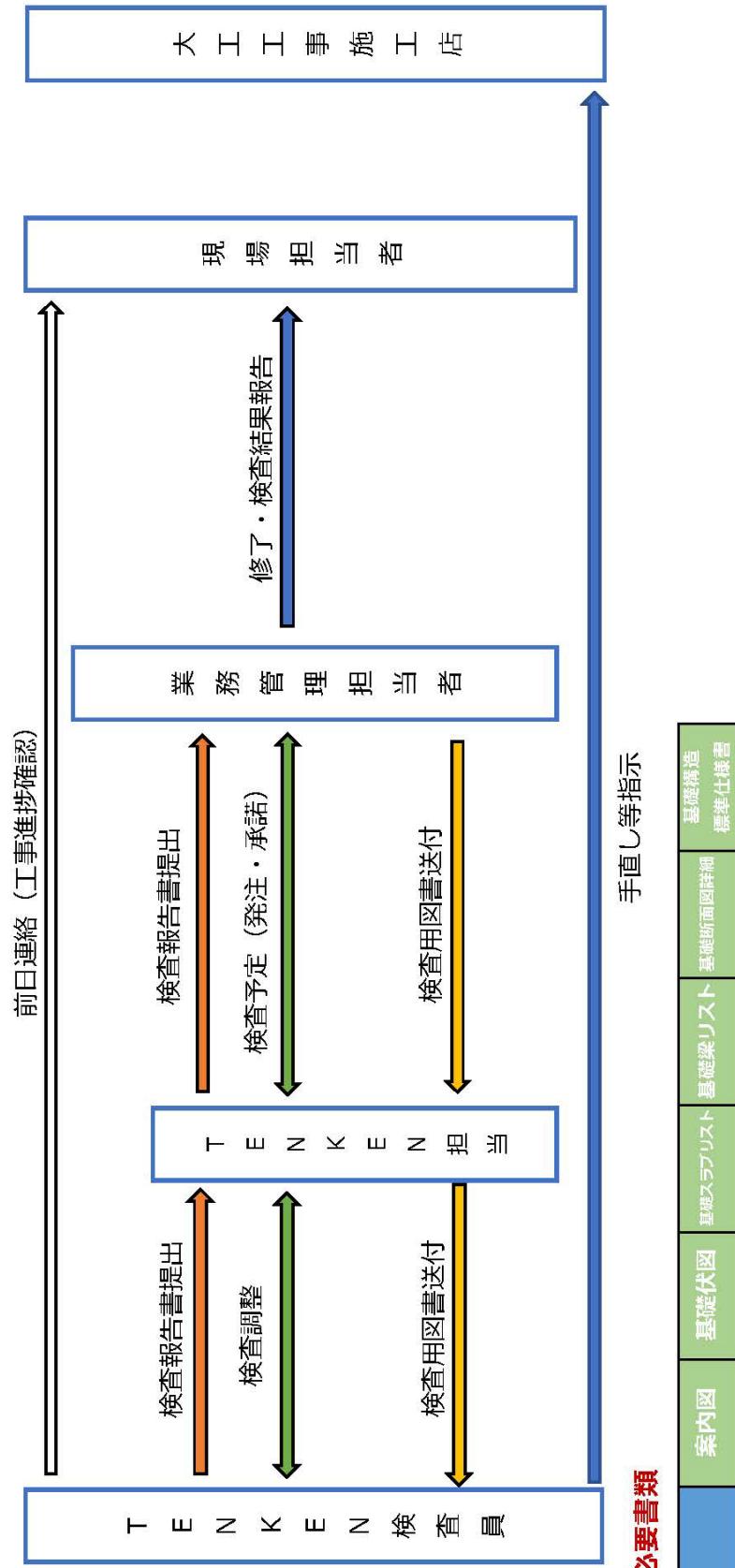


■レーザーレベル

## 検査業務フロー

### 外部委託 大完検査

#### ■検査業務フロー



#### 【凡例】

- **TENKEN検査員**：検査業務委託契約に基づき検査業務を遂行する「業務担当者」（当該「検査マニュアル」においては「検査員」という。）
- **TENKEI担当**：同契約における受託者：（株）TENKEIの「業務責任者」
- **業務管理担当者**：同契約における委託者：パナソニックホームズ（株）の委託業務管理者
- **現場担当者**：同契約における委託者：パナソニックホームズ（株）の現場担当者

案内図	基礎伏図	基礎スケリスト	基礎断面図詳細	基礎構造 標準仕様書
-----	------	---------	---------	---------------

## 委託の流れについて

### (依頼について)

① TENKENより検査員へ検査の依頼をします。【検査候補リストを発送】

② 検査員は依頼内容を確認し、受託または辞退の返信をおこなう。

**※工事完了日の前日～5日前で調整してください。(現場での修正が発生することを想定すると前日検査は非推奨)**

### (受託後の事前連絡及び変更について)

③ 受託後、弊社から検査員へ対象物件の資料を送付します。(セコムファイル)

④ 検査員は受託物件について現場担当者へ**最終確認連絡（完工延期の有無や訪問時間等）**をする。

※上記連絡を行わなかった場合、又は担当者へ連絡したが当日検査を実施できない状態（未施工）である事をTENKENへ連絡しなかった場合は「**当日キャンセル料**」のお支払いが出来ない為注意してください。

※事前連絡は2～1週間にしていただいて構いません。

### (検査実施後の手続きについて)

⑤ 検査結果報告書（チェックシート・赤入れ図面・写真）はセコムファイルを使用し送付して下さい。

**報告書類は指摘の有無に関わらず、検査実施翌日のAM中に報告をお願いします。**

※是正等が発生した場合は、現場作業者へ伝えてください。

※現場作業者が指示に従わない場合は現場担当者若しくは弊社までご連絡下さい。

※各担当者様の連絡先は図面送付時に記載されています。

## 各検査項目所要時間について

延床面積	200 m <sup>2</sup> 標準	250 m <sup>2</sup>	300 m <sup>2</sup>		
所要時間	180 分	220 分	260 分		

上記検査時間は目安です。基礎の形状によても時間が変わります。

**委託業務は「HS構法」、「NS構法」、「F構法」です。**

## 【重要】検査事前連絡・当日の入退場連絡について

木完検査では作業者にも立ち入り等を周知する必要があるため、下記を行うこととする。

事前連絡実施後、TENKEN担当者へ実施日時の報告をおこなう。

→TENKEN担当者よりパナソニックホームズの業務管理システムへ入力をおこないます

① 検査当日の入退場時には必ずTENKEN担当者に連絡をする。(LINEワークスでOK)

**※退場連絡時に必ず指摘の有無と大工さん又は現場監督への説明状況も報告する事**

→TENKEN担当者よりパナソニックホームズの業務管理システムへ入力をおこないます

## 基礎完成検査チェックシート（参考）

## 木工事完了検査チェックシート

24.12版

施主コード	施主名	検査日	施工店名	検査員	建設所長	建設担当
					⇒	
					⇒	

部位	検査項目	判断基準	検査結果				未調査	確認方法
床	床鳴り等	有・無	きしみ・たわみ等	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	
(階段含む)							□	
外周壁	補強下地	有・無		<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 設計図書との整合・下地探しを使用し下地の有無の確認
	はらみ	有・無	3mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 1m程度の定規を当て確認
	そり	有・無	h/1000mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 同上
	ボード	割れ・欠け	有・無	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視 3cm程度はOK 10cm以上は張替
		ビス固定	200mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ スケールにて測定(端空 10mm前後)・ビスの出確認
		段差	有・無	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視及び定規を当て確認
天井	補強下地	有・無		<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 設計図書との整合・下地探しを使用し下地の有無の確認
	はらみ	有・無	3mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視及び定規を当て確認
	下がり	有・無	3mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 上吊建具鶴居はレベル測定
	ボード	割れ・欠け	有・無	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視 3cm程度はOK 10cm以上は張替
		ビス固定	200mm以内 (一般225mm)	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ スケールにて測定(端空 15~20mm) ビスの出確認
		段差	有・無	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視及び定規を当て確認
		表面	ボンド付着	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視
		入隅すきま	3mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視及び定規を当て確認
間仕切り	補強下地	有・無		<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 設計図書との整合・下地探しを使用し下地の有無の確認
	建ち		h/1000mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視及びレーザーにて確認
	はらみ	有・無	3mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視及び定規を当て確認
	そり	有・無	h/1000mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視及び定規を当て確認
	ボード	割れ・欠け	有・無	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視 3cm程度はOK 10cm以上は張替
		ビス固定	250mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ スケールにて測定(端空 10mm前後) ビスの出確認
		段差	有・無	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視及び定規を当て確認
		表面	ボンド付着	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視
		入隅すきま	3mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視及び定規を当て確認
開口枠	固定状況	有・無	ぐらつき・割れ・すき・傷等	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 設計図書との整合・触診にてガタツキ等が無いか確認
	建ち		h/1000mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視及びレーザーにて確認
	水平		w/1000mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 引戸レールは全箇所レベル測定
窓額縁	固定状況	有・無	ぐらつき・割れ・すき・傷等	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 設計図書との整合・触診にてガタツキ等が無いか確認
	建ち		h/1000mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視にて確認
	水平		w/1000mm以内	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視にて確認
巾木	取付状況	有・無	ぐらつき・割れ・すき・傷等	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 設計図書との整合・触診にてガタツキ等が無いか確認
手摺	取付状況	有・無	ぐらつき・割れ・傷等	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 設計図書との整合・触診にてガタツキ等が無いか確認
	下地	有・無		<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 下地探しを使用し下地の有無の確認
			ぐらつきが無いか等	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 触診にてぐらつき確認
下駄箱等	固定状況	有・無	ぐらつき・割れ・傷等	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 設計図書との整合・触診にてガタツキ等が無いか確認
造作家具			ビス種類の確認(白)	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ ビスキヤップを外して目視
	下地	有・無		<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 設計図書との整合・下地探しを使用し下地の有無の確認
	建具調整	済・未		<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視
収納内部	固定状況	有・無	ぐらつき・割れ・傷等	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 設計図書との整合・触診にてガタツキ等が無いか確認
棚・パイプ等	下地	有・無		<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 設計図書との整合・下地探しを使用し下地の有無の確認
	L型金物	有・無	ビス種類の確認	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視
	可動棚	有・無	レールの取り外し	<input type="checkbox"/> 合	<input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 対象外	<input type="checkbox"/> 検査不可	□ 目視

2ページ目: 検査指摘内容詳細及び現場での気付き

備考
ビスピック広い部分が多い
2F洋室の床面割れ
1FLDKクロス貼り先行の為一部未確認
撤去工事). 梱れた仮設ドレネと修理工事有り

## チェック欄の使用方法について（検査不可・未調査）

- 建物全体で検査実施が困難な場合 … 「検査不可」にチェック

外周壁	補強下地	有・無		<input type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/> 対象外 <input checked="" type="checkbox"/> 検査不可	<input type="checkbox"/>	設計図書との整合・下地探査
はらみ		有・無	3mm以内	<input type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 検査不可	<input type="checkbox"/>	1m程度の定規を当て確認
そり		有・無	h/1000mm以内	<input type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 検査不可	<input type="checkbox"/>	同上

- 概ね検査は実施できたが、一部検査困難な部屋(場所)があった…「合 + 未調査」にチェック  
また、図面に実施できなかった場所を分かるように記載する

外周壁	補強下地	有・無		<input checked="" type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 検査不可	<input checked="" type="checkbox"/>	設計図書との整合・下地探査
はらみ		有・無	3mm以内	<input type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 検査不可	<input type="checkbox"/>	1m程度の定規を当て確認
そり		有・無	h/1000mm以内	<input type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 検査不可	<input type="checkbox"/>	同上

補強合板施工用伏図



## 現場検査の内容について

### 外観



◆必ず表示板の撮影をお願いします。

◆全景写真を2~3枚撮影してください。

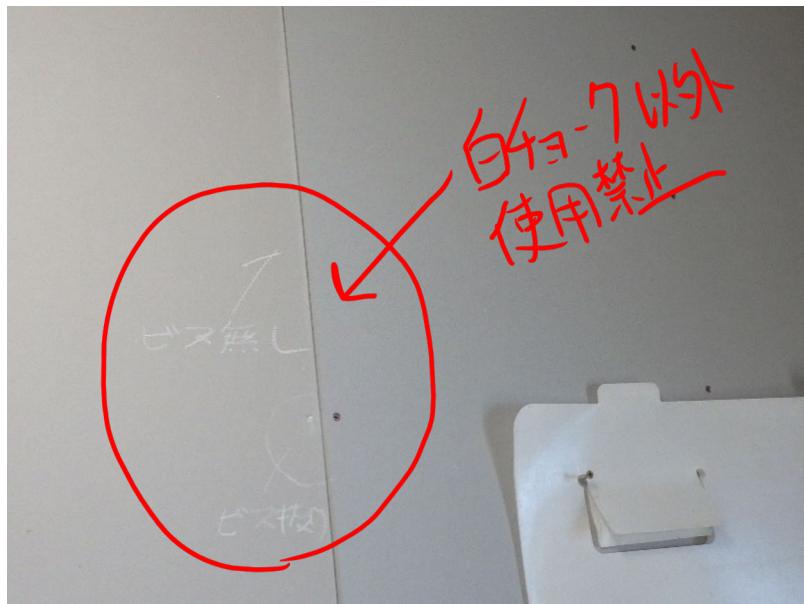
全景写真撮影時は周辺の状況に注意し、怪我などしないようお願いします。



## 基本情報

### 指摘内容について

- 原則、現場で指摘事項が見つかった場合はチョーク(白)で直接書き込む。
- 直接書き込むことが困難な場合は図面に記載し、後で確認できるようにする
- 指摘の写真は不要だが、代表的な箇所は写真で撮影する。(エビデンスを残す)
- 指摘箇所は必ず現場で職人に伝える。  
また、現場に職人が不在の場合は現場検査終了時に現場担当者へ必ず連絡する。



## 図面準備①

タイプ毎に使用する図面が異なる。  
以下の内容を参考に検査証図書の準備をおこなう。

### 【HSタイプ】

- 平面図
- パネル内装割付図…外周部下地確認用
- 補強合板施工用伏図
- 展開図

### 【Fタイプ】

- 平面図
- 補強合板施工用伏図
- 展開図

※外周部の下地確認不要(工場よりユニットとして来るため)

### 【NSタイプ】

- 平面図
- 補強合板施工用伏図
- 展開図

※外周部下地確認用の図面無し。平面図に記載のある造作等の位置を参考に下地の入っている箇所を予測する。

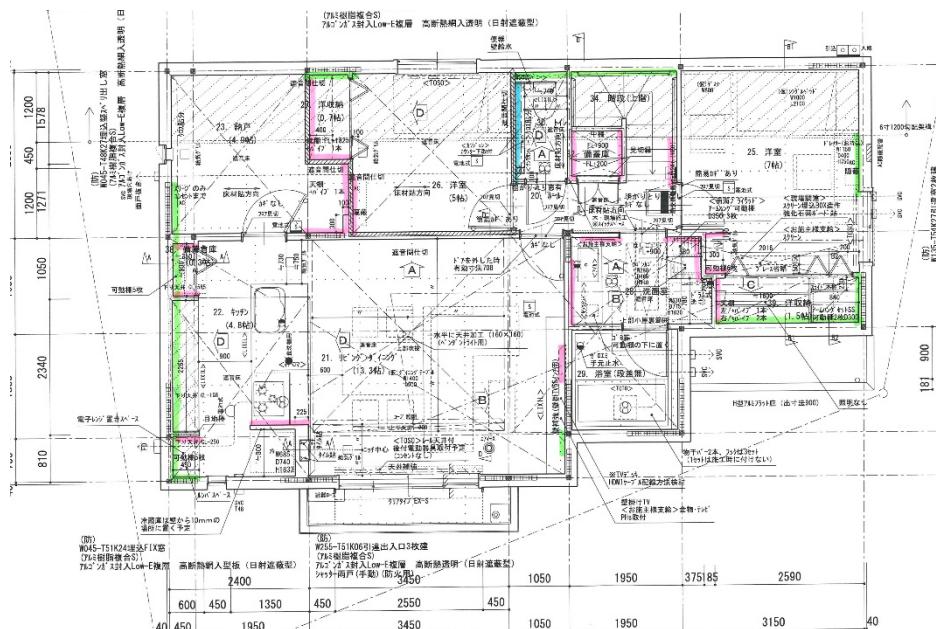
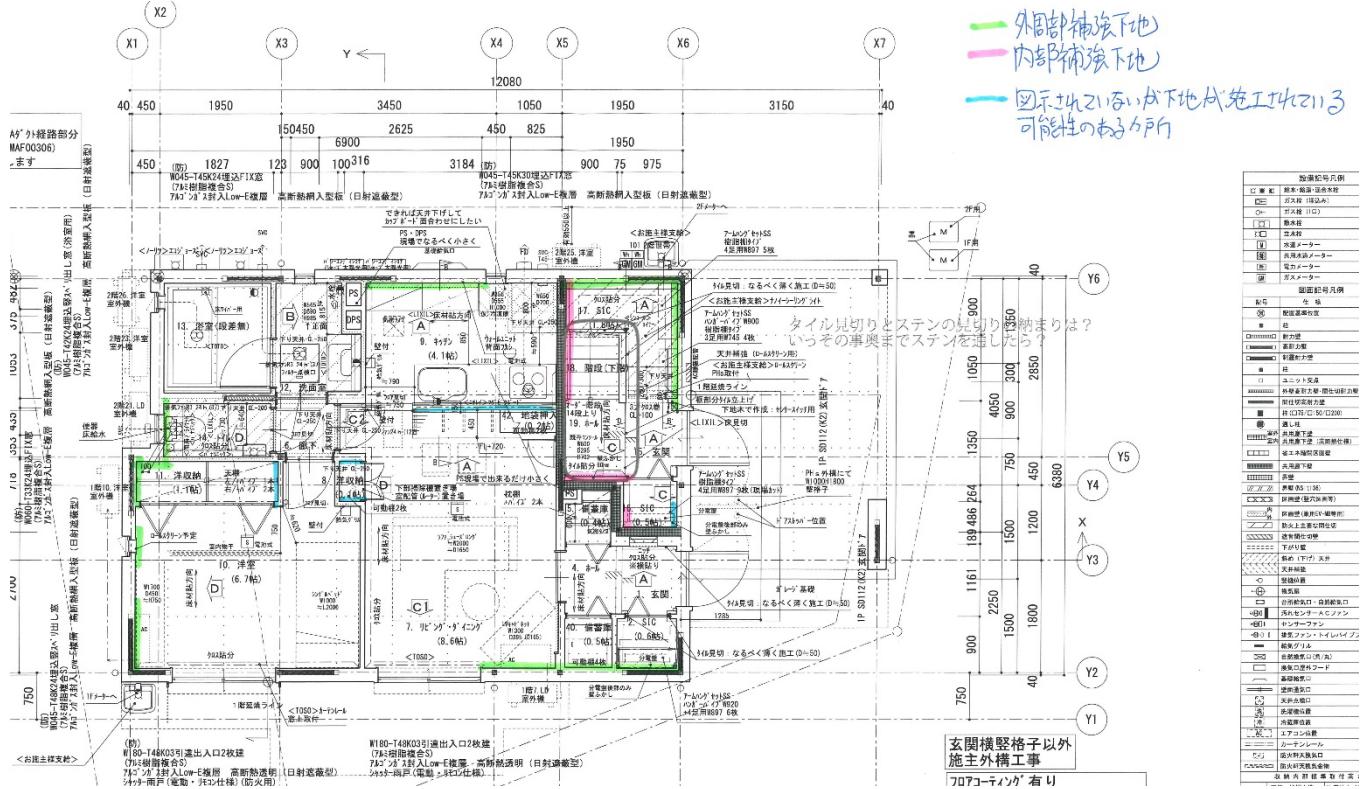
別紙参考図を参照

## 図面準備（参考）

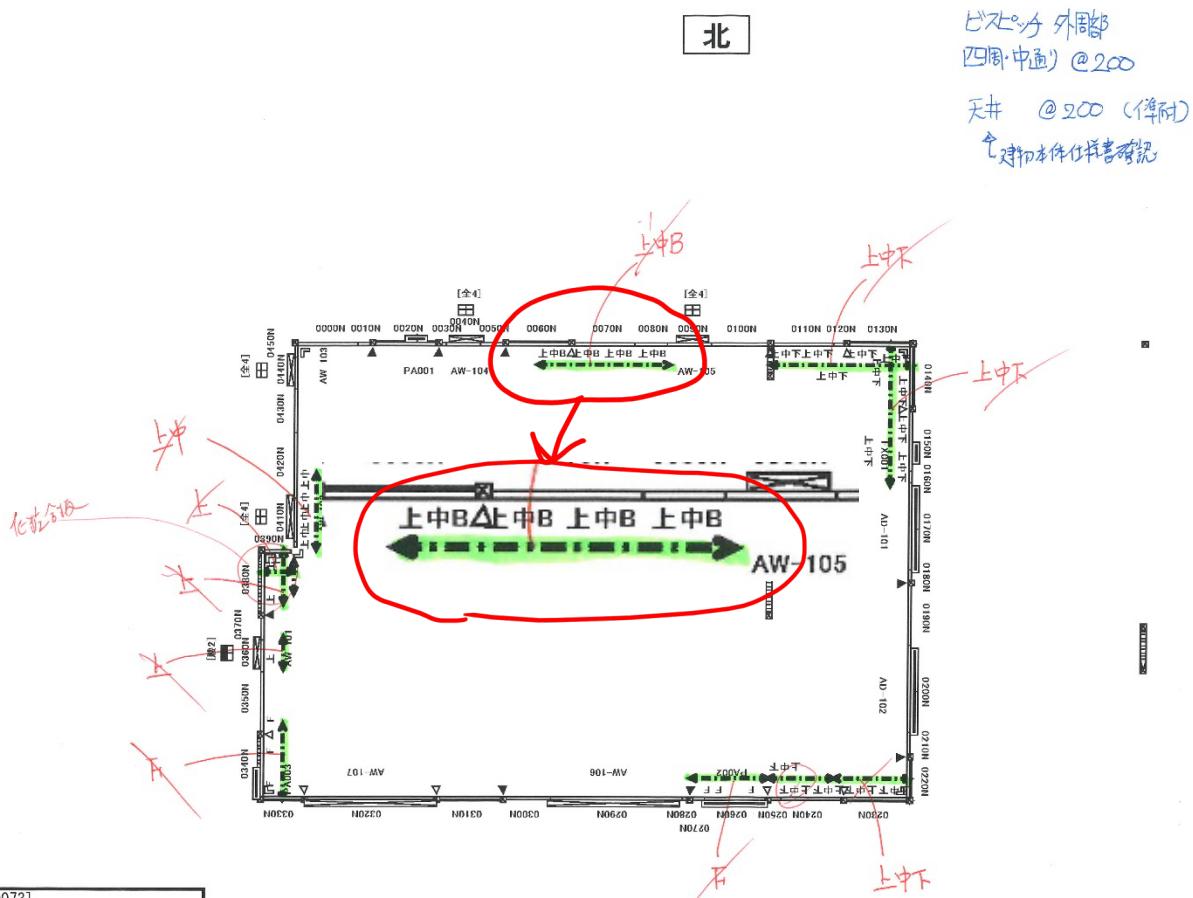
### 平面図

図面は予め下地の施工箇所に色を塗っておくと分かり易いです。

NS タイプは平面図で造作確認は必須作業となります、HS タイプも下地施工箇所をまとめて色塗りしておくことで、部屋にある



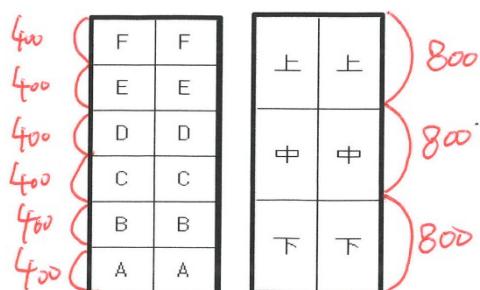
## パネル内装割付図



MAE70073]

## 凡例 下地補強合板の設置位置

- [A]: 下の下 [B]: 下の上
- [C]: 中の下 [D]: 中の上
- [E]: 上の下 [F]: 上の上

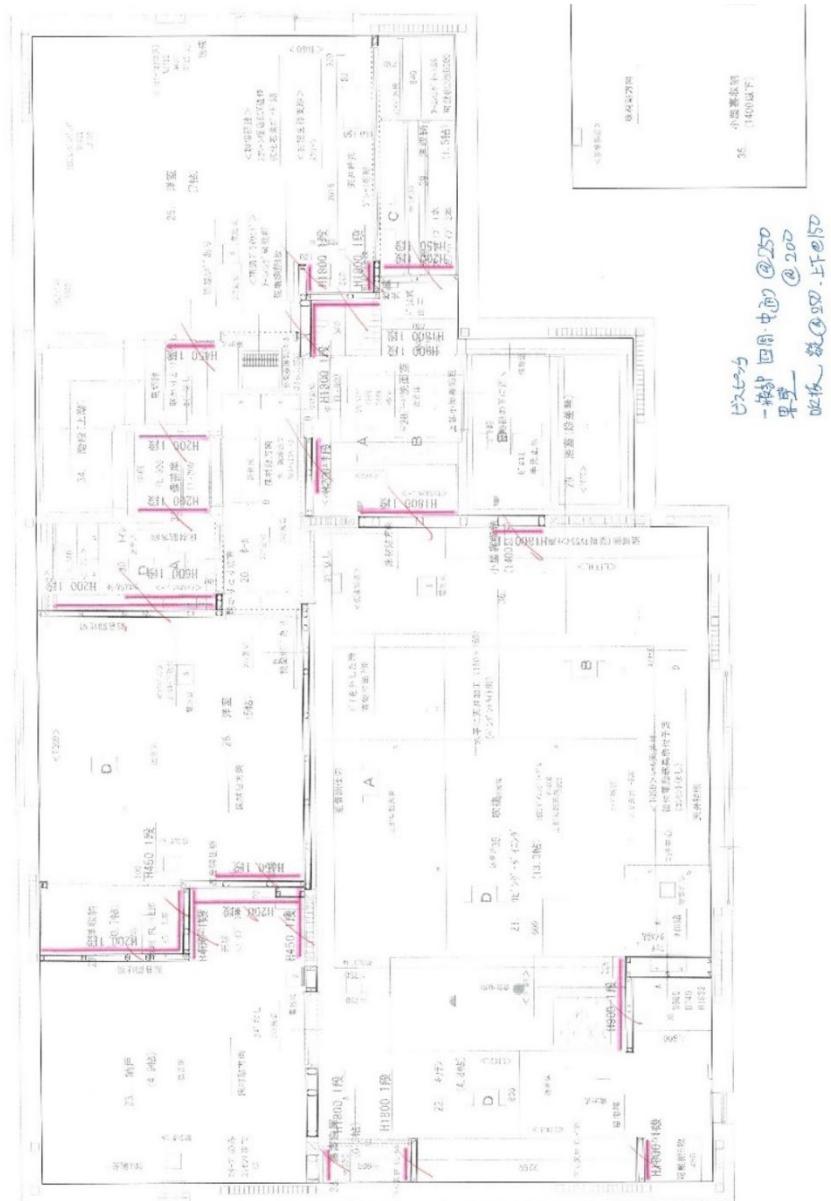


矢印の範囲が下地の施工箇所になります。  
凡例の割付位置に下地が入っているので、下地探しの検査道具を使用して確認してください。

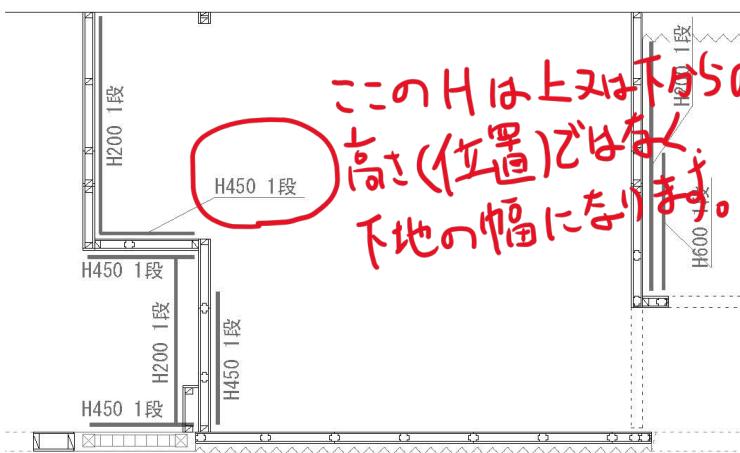
## 凡例 開口際補強プレート設置

- 田 【全4】: 垂壁・腰壁4箇所
- 【垂2】: 垂壁部2箇所
- 【腰2】: 腰壁部2箇所
- 表記なし : 垂壁・腰壁設置なし

## 補強合板施工用伏図

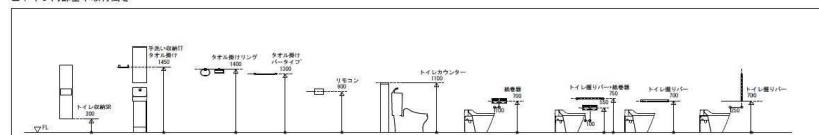


このHは上又は下の  
高さ(位置)ではなく  
下地の幅になります。

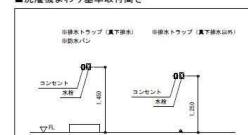


補強下地の位置は展開図を参考に場所を確認する。(HS タイプ・NS タイプ)

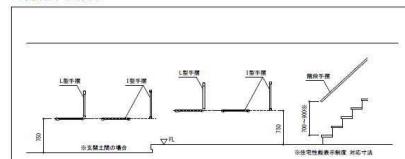
■ トイレ内部基準取付高さ



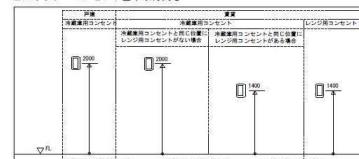
#### ■洗濯機まわり基準取付高さ



#### ■手摺基準取付高さ



#### ■スイッチ・コンセント基盤



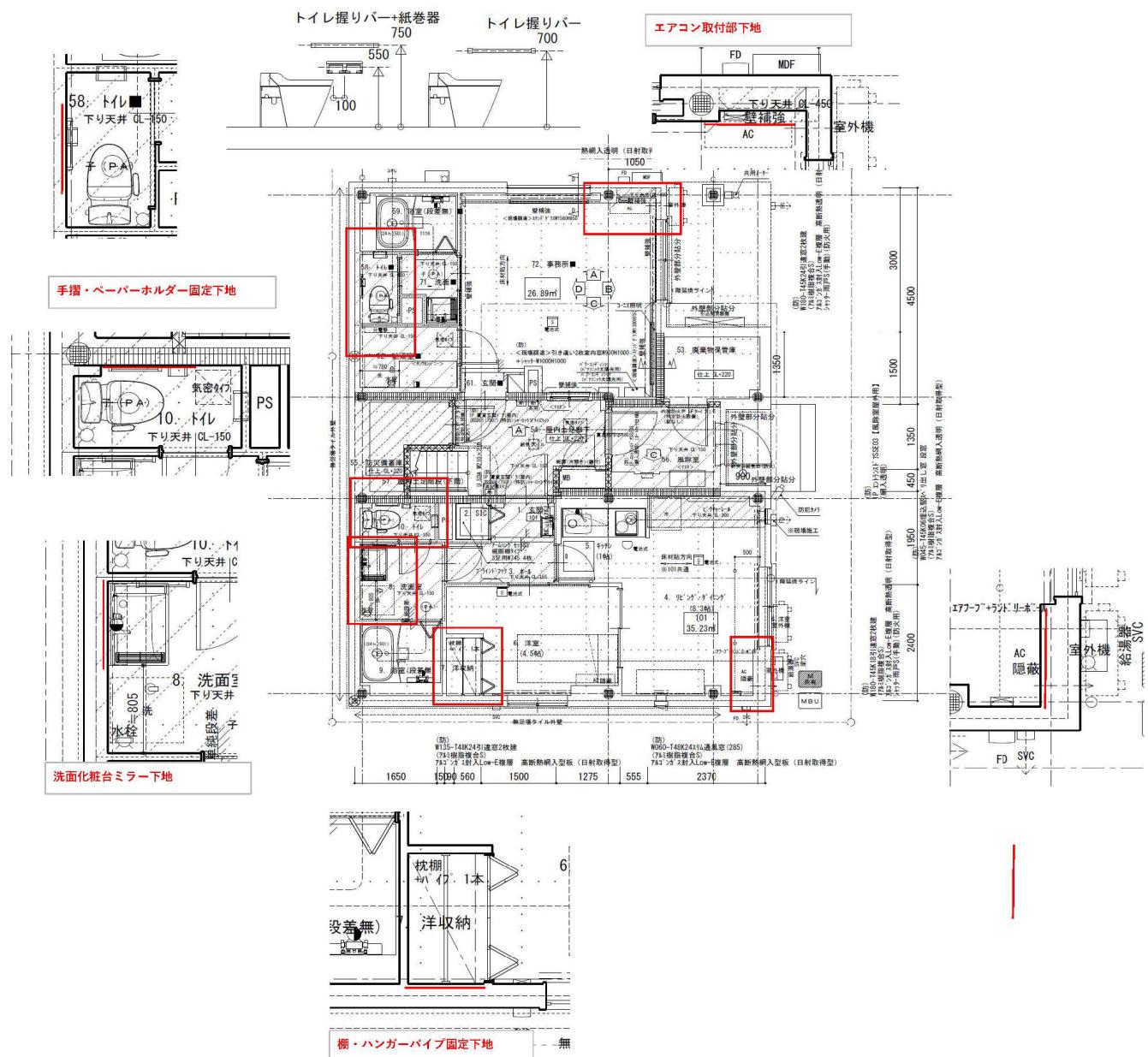
※指定寸法が平面図・電気図・展開図に記載の場合は、指定寸法を優先

別紙参考図

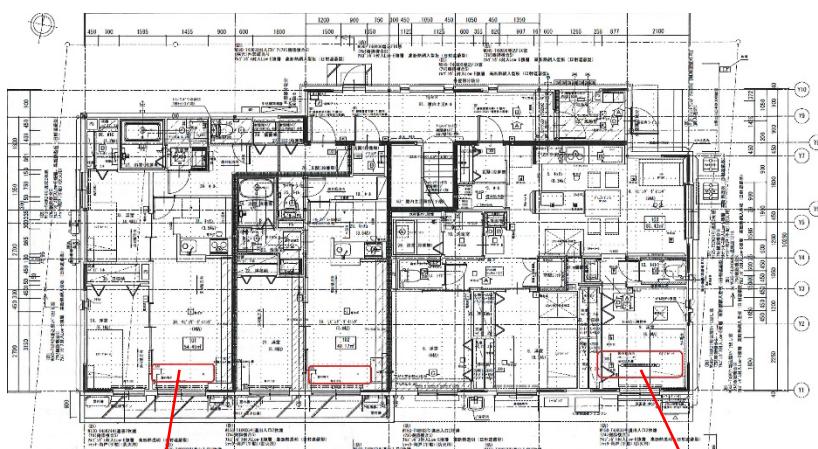
### NS タイプ補強下地必要箇所(参考)

玄関	下駄箱 手摺 ブラインドフック 壁付け鏡
階段	手摺
廊下	ブラインドフック
キッチン	吊戸棚 レンジフード 食器棚
洗面	洗面化粧台 ミラーキャビネット 吊戸棚 サイドキャビネット タオル掛け
トイレ	ペーパーホルダー 手摺 タオル掛け
収納	可動棚 アームハング ハンガーパイプ 天棚 中段
居室	エアコン室内機

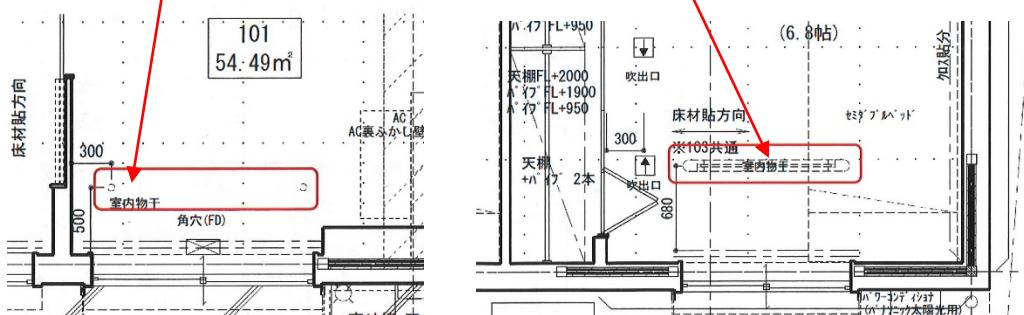
#### 平面図で確認する NS タイプの補強下地位置



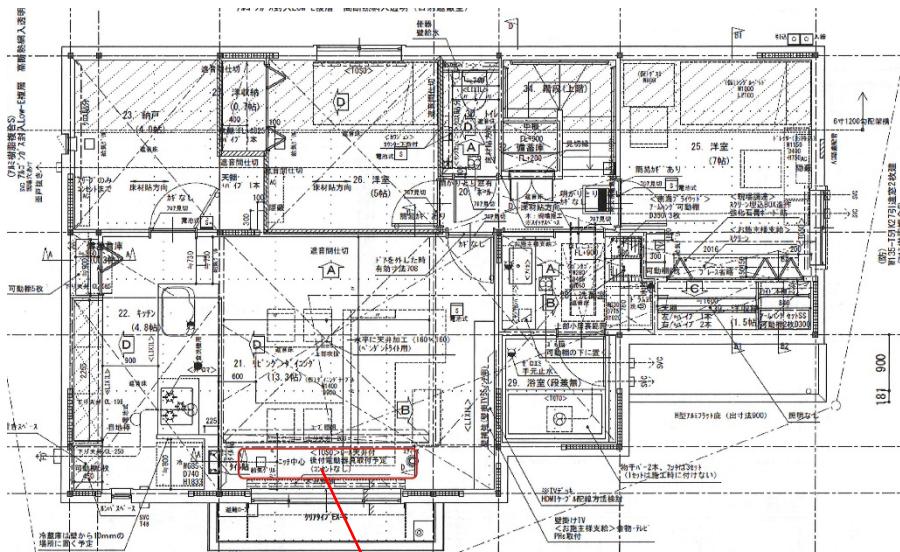
### 平面図で確認する天井下地位置



#### 1. 天井設置物 室内物干し



「室内物干し」と表記がある場合は下地の確認を行うこと



#### 2. 天井補強指示



「天井補強」と表記がある場合は下地の確認をおこなうこと

## ビスピッチの確認

### 検査方法（ビスピッチ計測・寸法確認）

石膏ボード張り施工基準を参考にビスピッチを計測する。

#### 石膏ボード張り施工基準

2025年2月26日

		F		HS		NS	
		端空	ビスピッチ	端空	ビスピッチ	端空	ビスピッチ
外周壁	一般部			10mm程度	四週 200 中通り 200	10mm程度	縦枠 250 上下の横固定不要
	共用部			10mm程度	四週 200 中通り 200	10mm程度	四週 150 中通り 200
間仕切り	一般部	10~15mm	四週 250 中通り 250	10~15mm	四週 250 中通り 250	10~15mm	四週 250 中通り 250
	吹抜け部	10~15mm	縦列 250 上下 150	10~15mm	縦列 250 上下 150	10~15mm	縦列 250 上下 150
界壁				10~15mm	四週 200 中通り 200	10~15mm	縦列 200 横列 227
天井	一般部	15~20mm	250	15~20mm	225	15~20mm	225
	イ準耐			15~20mm	200		

(界壁ビスピッチ参考資料) -----

#### -1 自主検査

工 程	項 目	要 点	方 法	基 準
墨 出 し	基 準 墨	寸 法	コンベックス	± 2.0 mm
ランナー取り付け	固定用ピン	間 隔	コンベックス	900 mm以内
スタッド建て込み	スタッドの垂直度	寸 法	下げ振り水準器	± 2.0 mm
	割り付け	間 隔	コンベックス	303 mm以内
T B Z	突き付け	目 違い	スケール等	2.0 mm以内
張り付け(下張り)	目 地	すき間	目 視	すき間がないこと
	タッピンねじ	間 隔	スケール等	200 mm以内
	突き付け	目 違い	スケール等	1.5 mm以内
T B Z	目 地	すき間	目 視	すき間がないこと
張り付け(上張り)	接着材	重 量	秤または容器	150 g/m <sup>2</sup> 以上
	ステーブル	間 隔	スケール等	200 mm以内
グラスワールなど	挿 入	すき間	目 視	すき間がないこと
壁 端 部	充 てん	すき間	ライト	透過光のないこと

### 吉野遮音システム

### S12-W I

1時間耐火構造 国土交通大臣認定 FP060NP-0175  
遮 音 構 造 国土交通大臣認定 SOI-0110

### 留付材早見表

	留め具種類	寸法・数量	間隔
下張り材	タッピンねじ	φ3.5×22 mm以上	303 mm以下
上張り材	接着剤(酢ビ系接着剤)	100 g/m <sup>2</sup>	均等に点付け
	ステーブル	4×22 mm以上	縦 200 mm以下 横 227 mm以下

■上張り材と下張り材の間に補強用鋼板が挿入されている場合の鋼板部上張り材留め具

留め具種類	寸法・数量	間隔
タッピンねじ	φ3.0×22 mm以上	縦 200 mm以下 横 227 mm以下

※、鋼板の厚さにより、ステーブルが打ち込める場合は、ステーブルでも可

### 標準施工指導書

【令和2年2月版】

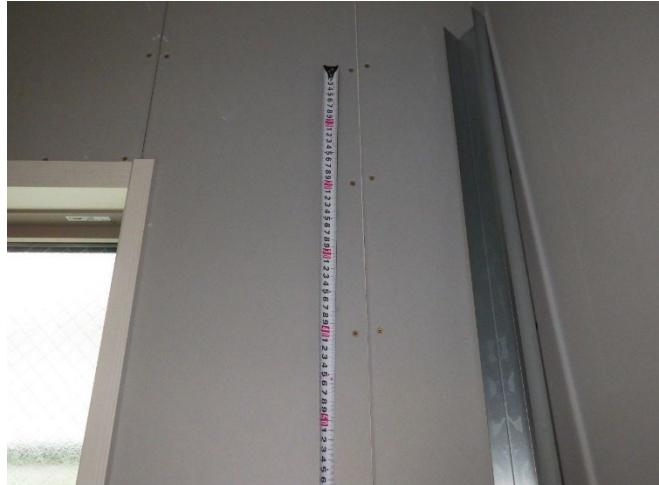
## 写真撮影

検査実施状況を記録として残すために下記の撮影を実施する。  
尚、撮影枚数の取り決めは無いが、各項目について最低1枚以上撮影する。

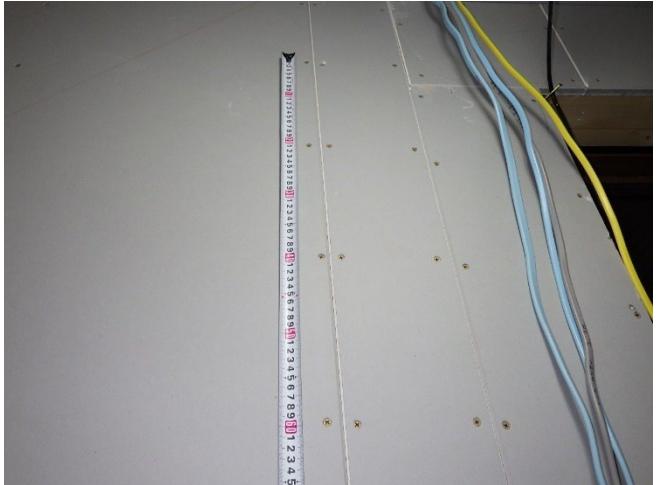
1	表示板
2	全景
3	内観写真
4	外周部 ビスピッチ
5	間仕切 ビスピッチ
6	界壁 ビスピッチ
7	下地確認（下地どこ太での検査状況）
8	枠・額縁の垂直測定（レーザー墨出しの計測状況）

## 写真（参考）

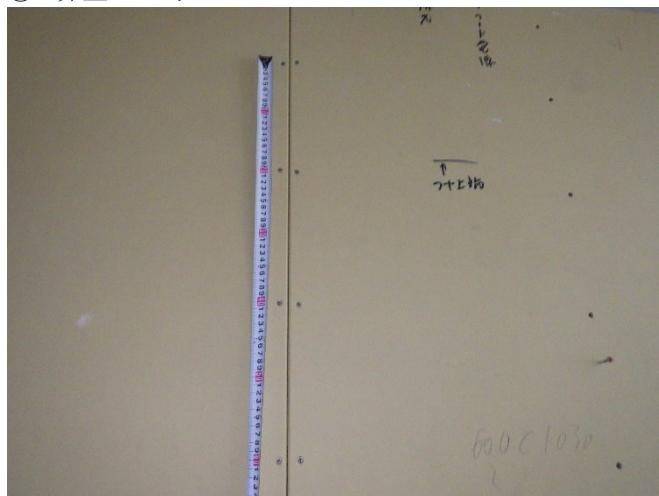
④ 外周部ビスピッチ



⑤ 間仕切りビスピッチ



⑥ 界壁ビスピッチ



⑦ 下地確認

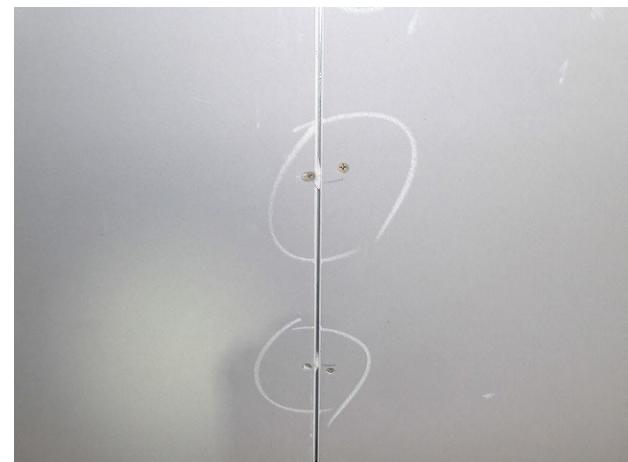


⑧ 枠・額縁の垂直測定



指摘写真（参考）

左:ビス固定端空き無し 右:ビス固定端空き有し



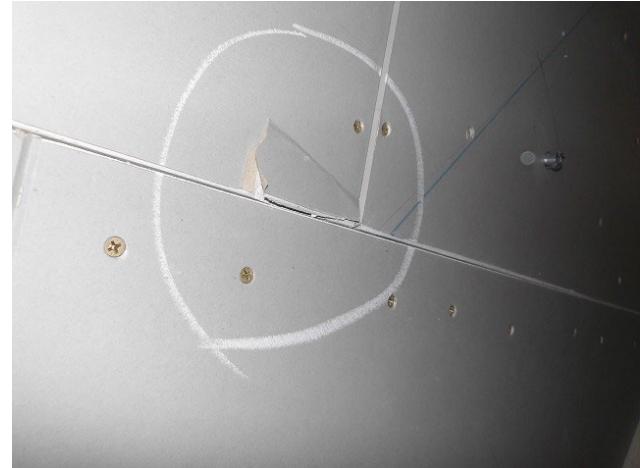
左:補強下地無し 右:間仕切壁反り



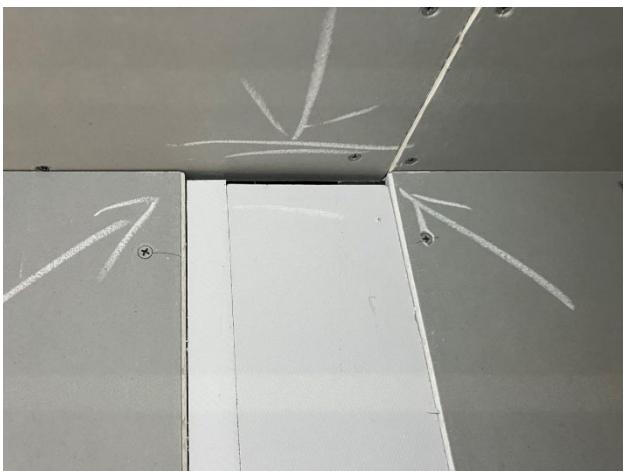
左:ボード隙間 右:ボード隙間



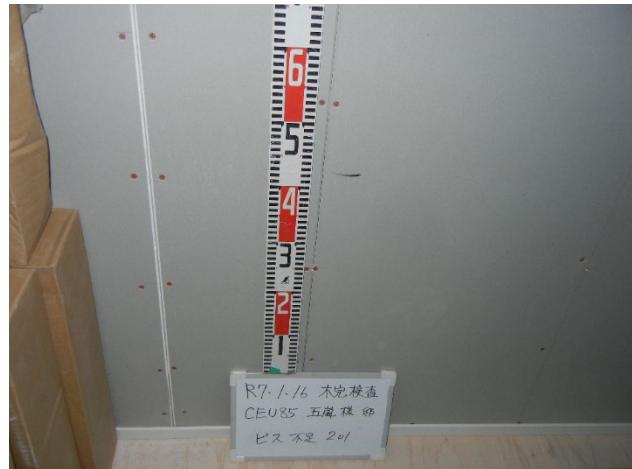
左:ボード浮き・割れ 右:ボード浮き・割れ



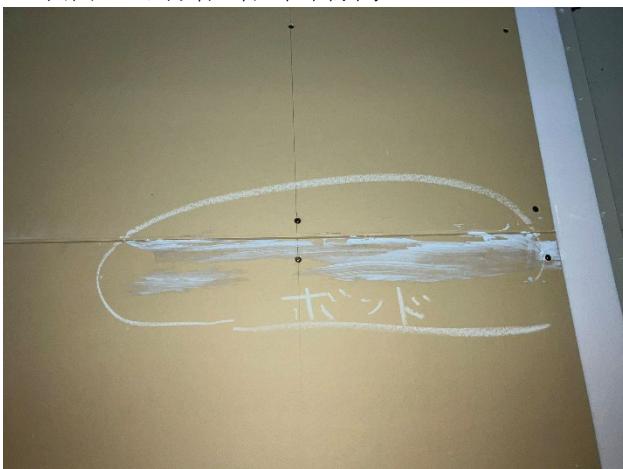
左:天井隙間 右:天井隙間



左:ボード割れ、ビス端空き無し 右:ビス間隔広い



左:表面ボンド付着 右:巾木隙間



左:鴨居隙間 右:壁浮き・反り



## 検査実施時の注意点

- ・ 収納棚(吊戸棚)の設置がされている場合は戸棚取付用のビスが(白色)になっていることを確認してください。
- ・ クローゼット等が化粧合板になっている場合は、下地を検査針で刺さないでください。
- ・ 入隅が直角になっていない場合は壁に反りがあります。注意して確認してください。
- ・ 指摘内容をボードに書き込む際は必ず白チョークを使用してください。

## データフォルダ

- ① 検査毎に作成するフォルダは「検査実施日+物件コード+邸名」とする



検査実施日+物件  
番号+〇〇様邸

- ② 物件フォルダ内に検査時に撮影した写真を登録する。  
その際、現況写真(OK)と指摘写真(NG)を確認できるよう分ける  
③ チェックシート、図面データは PDF もしくは画像データ(jpg)とする。

名前	更新日時	種類	サイズ
▼ 今日			
📁 OK	2024/01/09 14:52	ファイル フォルダー	
📁 NG	2024/01/09 14:52	ファイル フォルダー	
▼ 先月			
🖼️ 図面データ1	2023/12/19 11:54	JPG ファイル	287 KB
🖼️ 図面データ1 (予備)	2023/12/19 11:54	JPG ファイル	292 KB
🖼️ チェックシート2	2023/12/19 11:56	JPG ファイル	302 KB
🖼️ チェックシート1	2023/12/19 11:56	JPG ファイル	317 KB

Iphone や ipad で撮影された画像ファイルは、HEIC という拡張子をつけて保存されます。  
WindowsPC で開くことができない拡張子となるので、画像保存形式を設定で変更してから撮影してください。